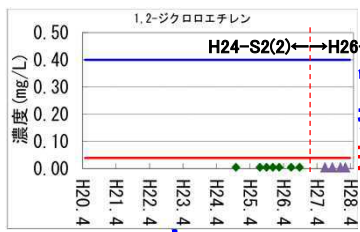
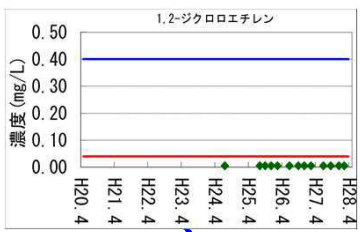
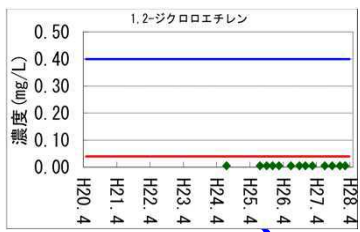


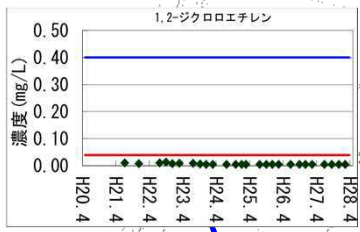
1, 2-ジクロロエチレン

○ Ks3

▲ 浸透水

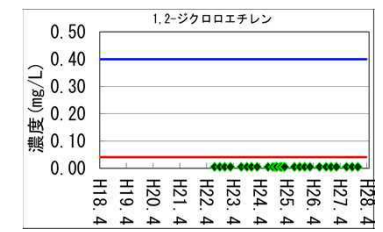
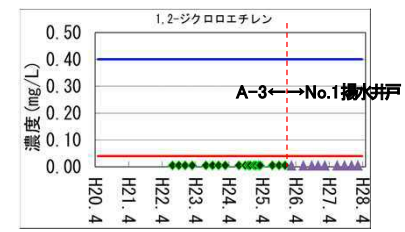
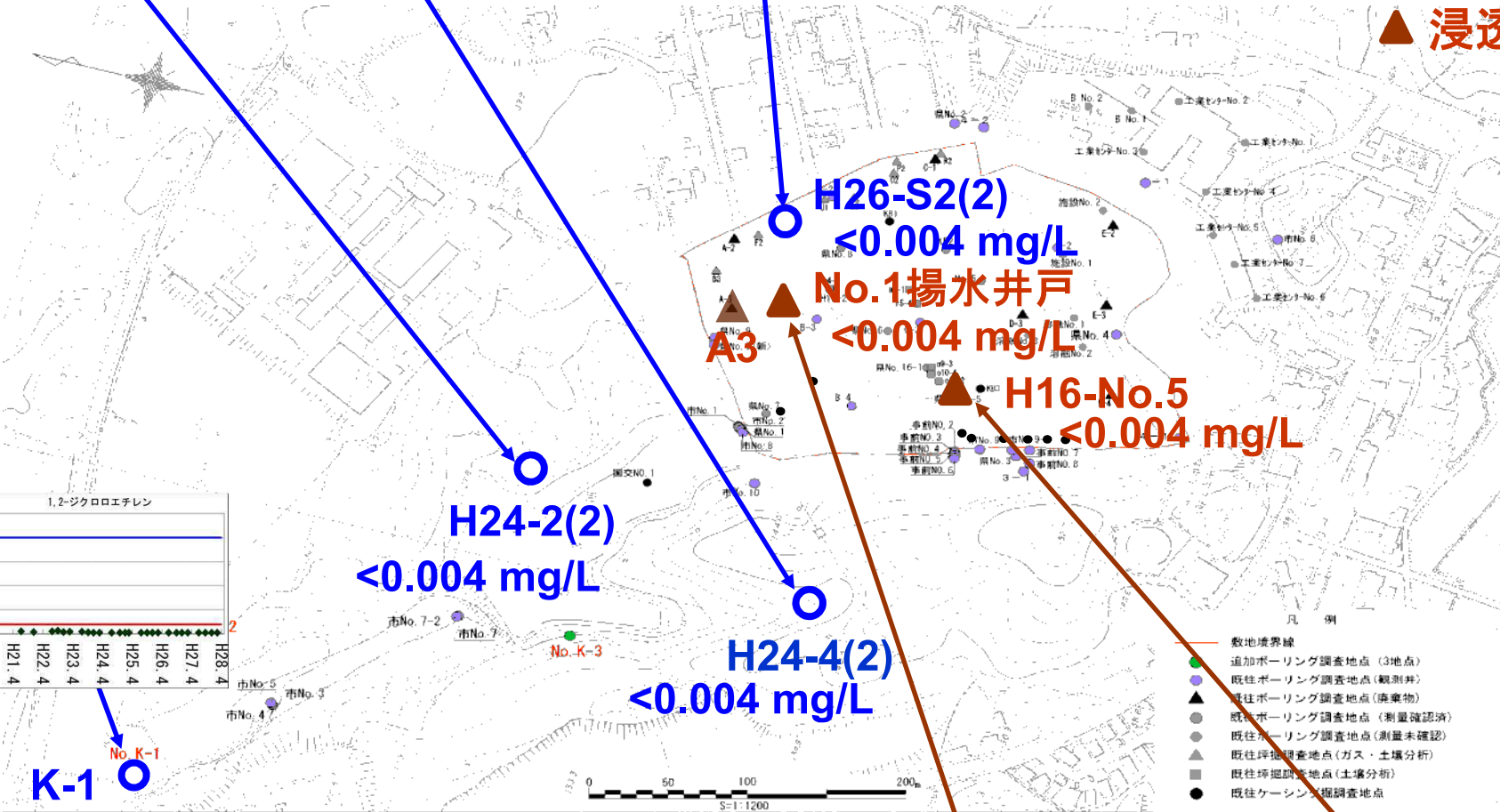


管理型最終処分場
排水基準
環境基準



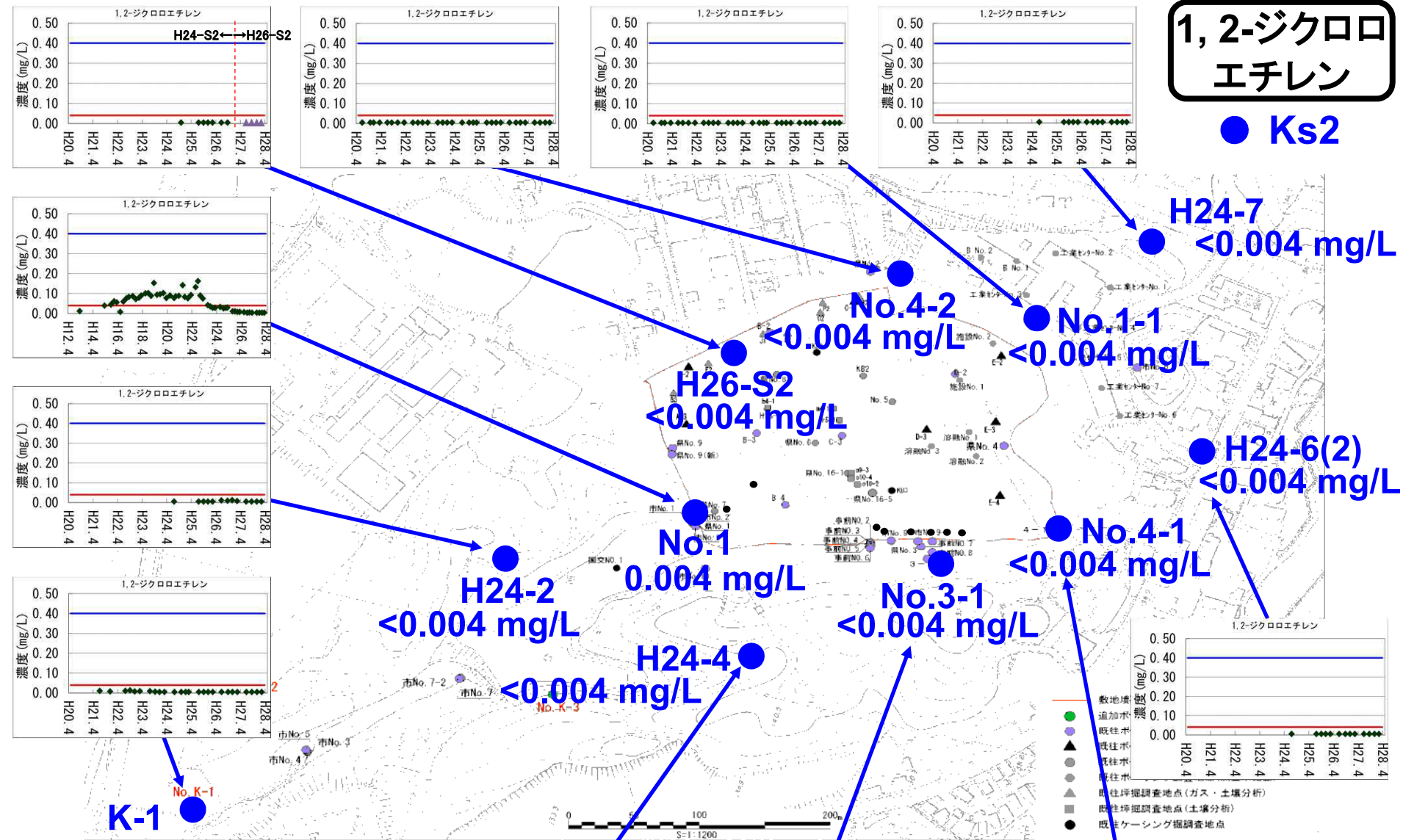
○ K-1
<0.004 mg/L

環境基準
0.04 mg/L

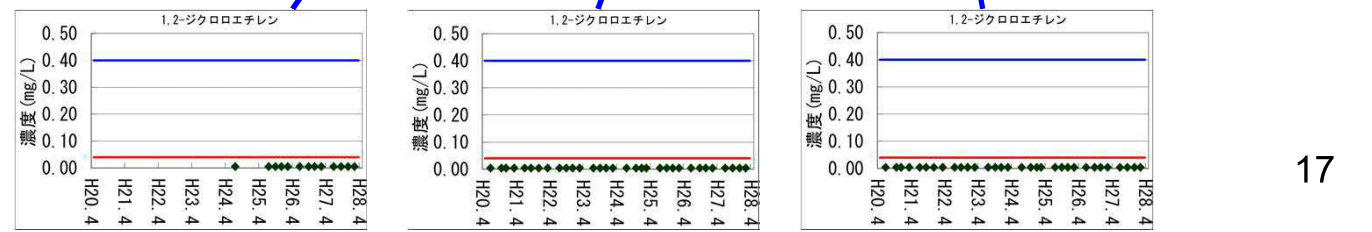


1, 2-ジクロロエチレン

● Ks2



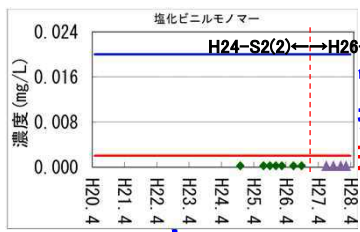
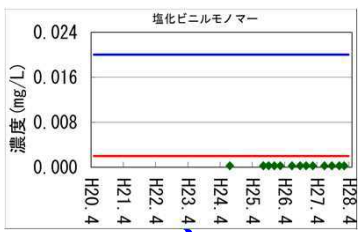
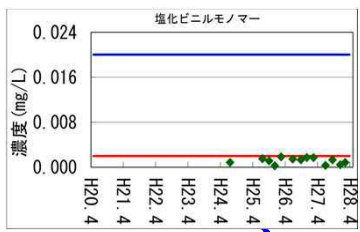
環境基準
0.04 mg/L



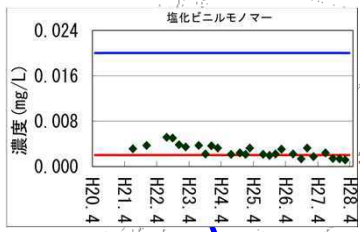
塩化ビニルモノマー

○ Ks3

▲ 浸透水



管理型最終処分場
排水基準
環境基準



環境基準
0.002 mg/L

K-1
0.0011 mg/L

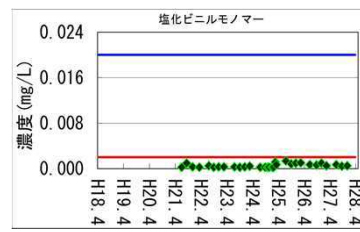
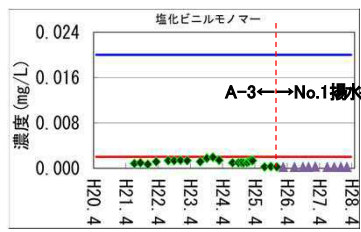
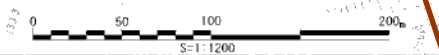
H24-2(2)
0.0008 mg/L

H24-4(2)
<0.0002 mg/L

H26-S2(2)
<0.0002 mg/L

No.1揚水井戸
A3
<0.0002 mg/L

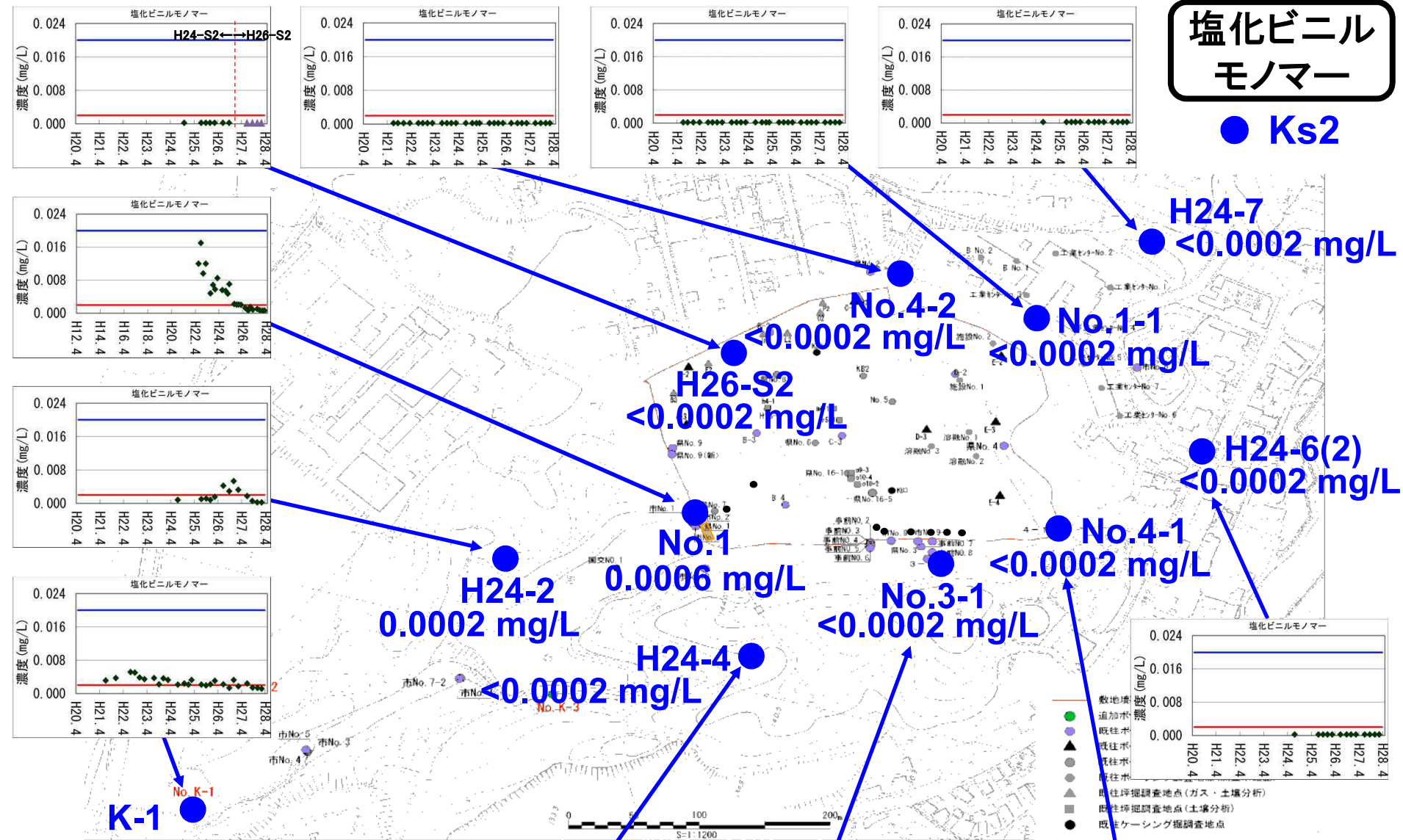
H16-No.5
<0.0002 mg/L



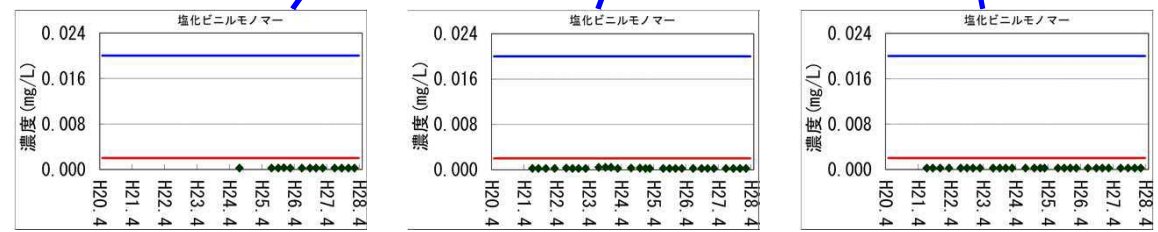
- 凡例
- 数地境界線
 - 追加ボーリング調査地点 (3地点)
 - 既往ボーリング調査地点 (観測井)
 - 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定確認済)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定未確認)
 - 既往採掘調査地点 (ガス・土壌分析)
 - 既往採掘調査地点 (土壌分析)
 - 既往ケーシング掘調査地点

塩化ビニルモノマー

● Ks2



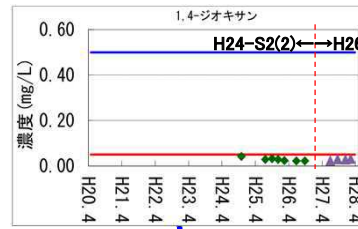
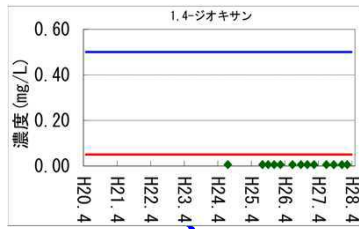
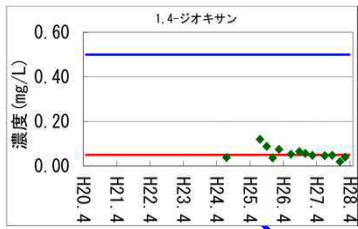
環境基準
0.002 mg/L



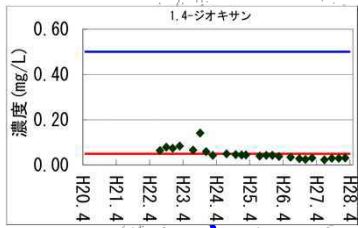
1, 4-ジオキサン

○ Ks3

▲ 浸透水

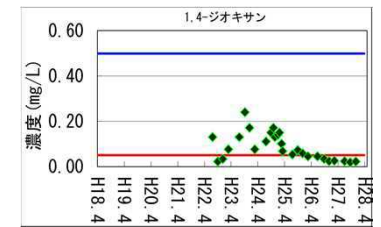
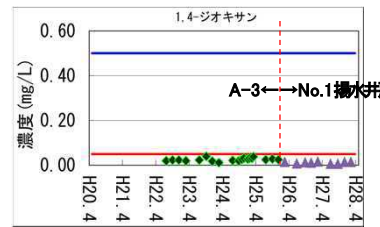
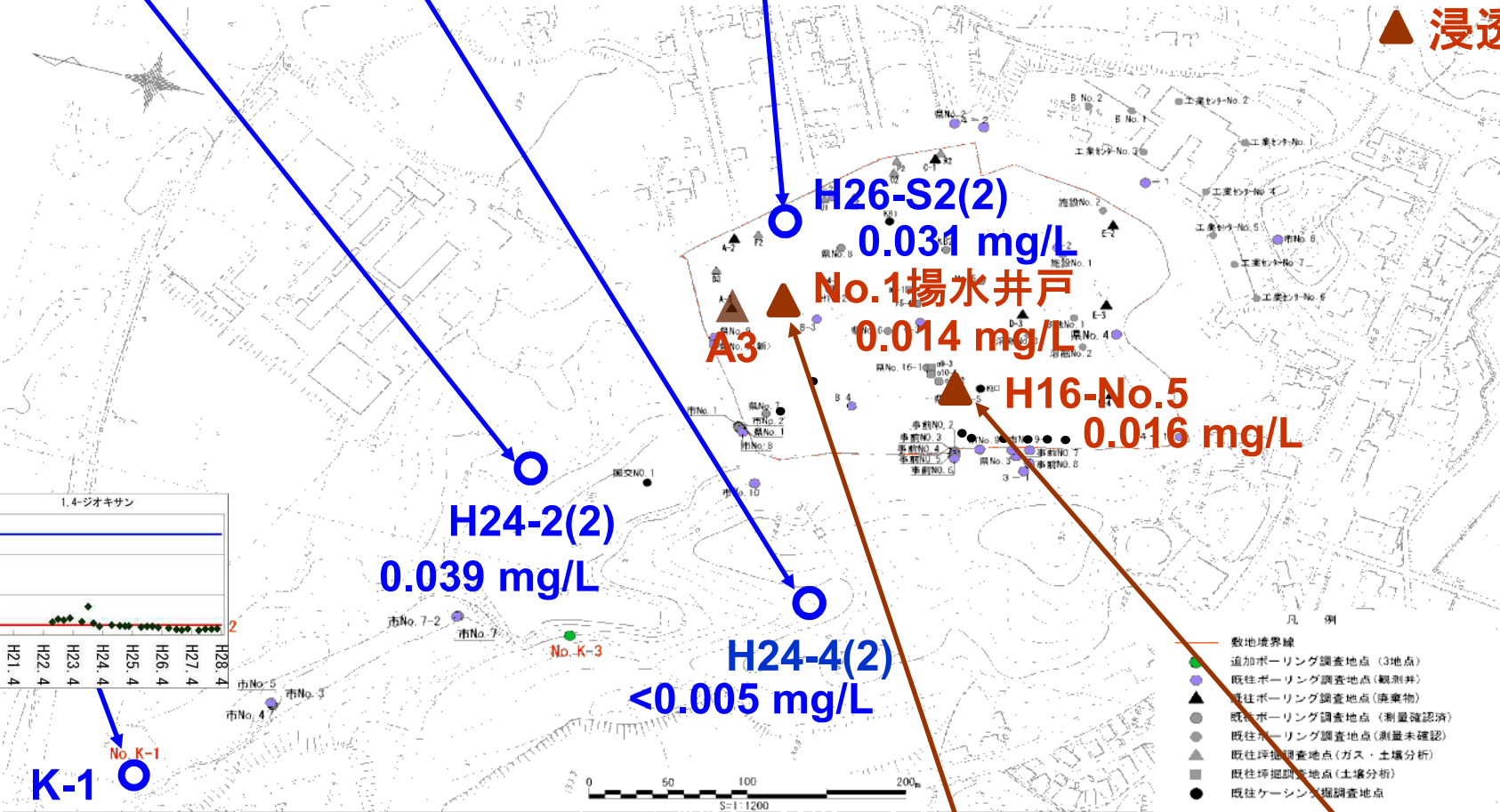


管理型最終処分場
排水基準
環境基準



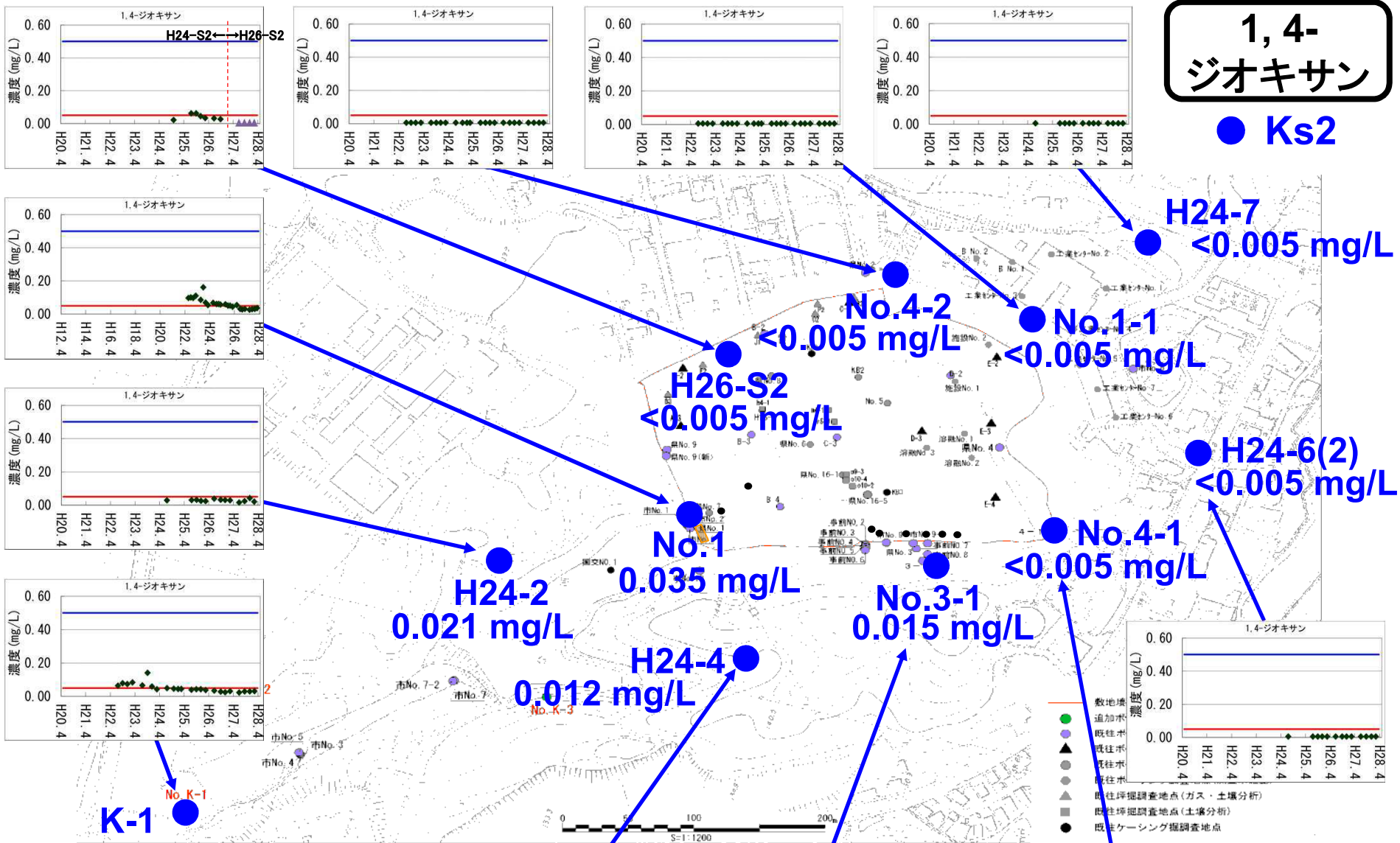
No. K-1
○ K-1
0.030 mg/L

環境基準
0.05 mg/L

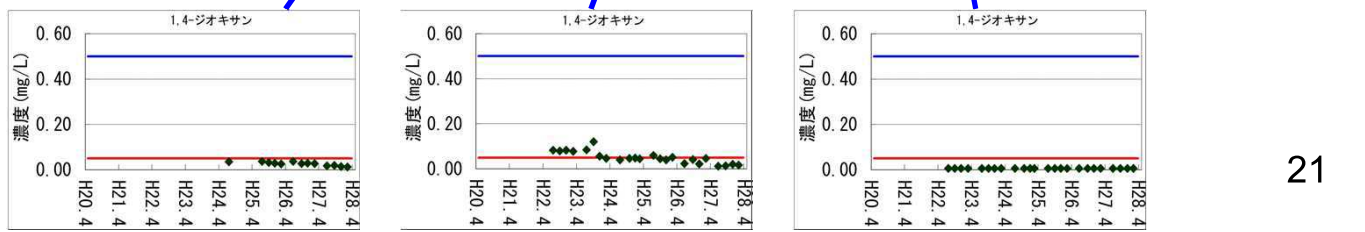


1, 4-ジオキサン

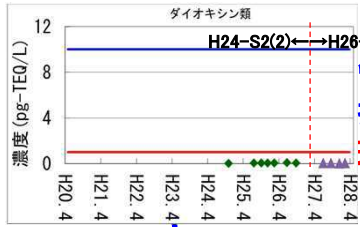
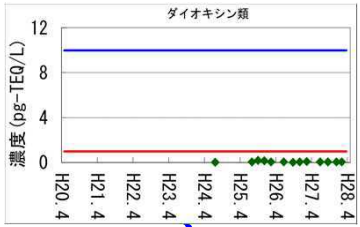
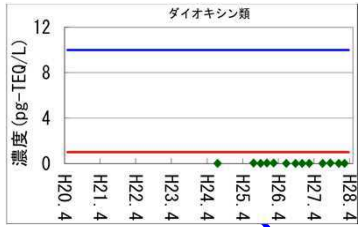
● Ks2



環境基準
0.05 mg/L



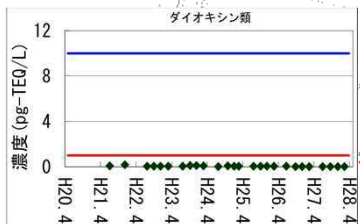
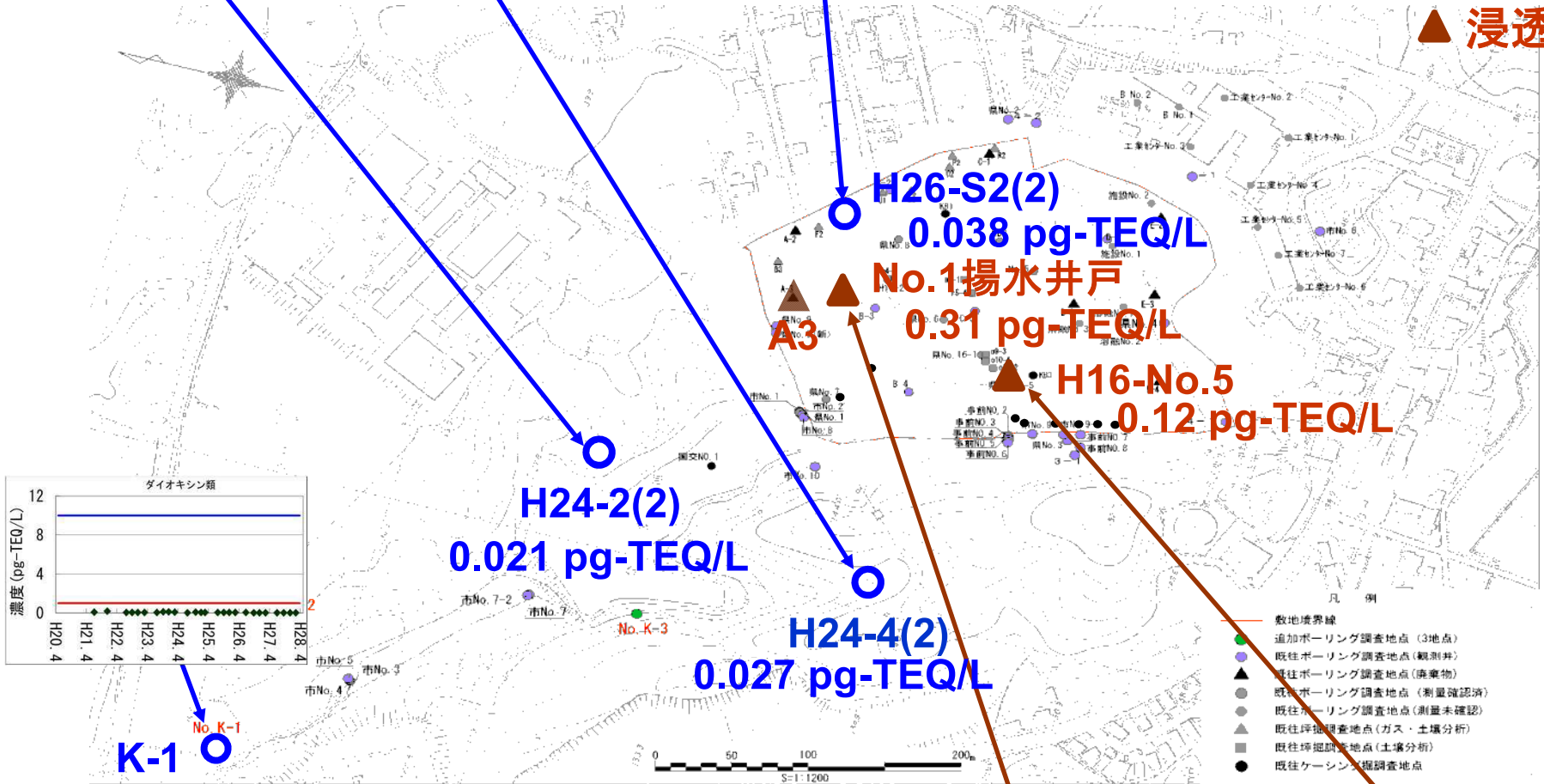
ダイオキシン類



管理型最終処分場
排水基準
環境基準

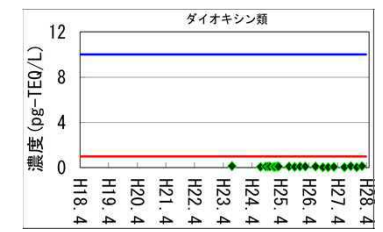
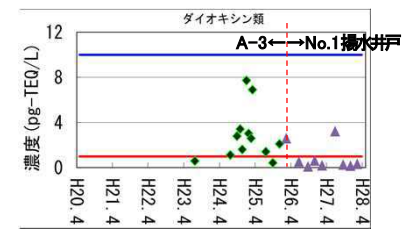
○ Ks3

▲ 浸透水



K-1
0.022 pg-TEQ/L

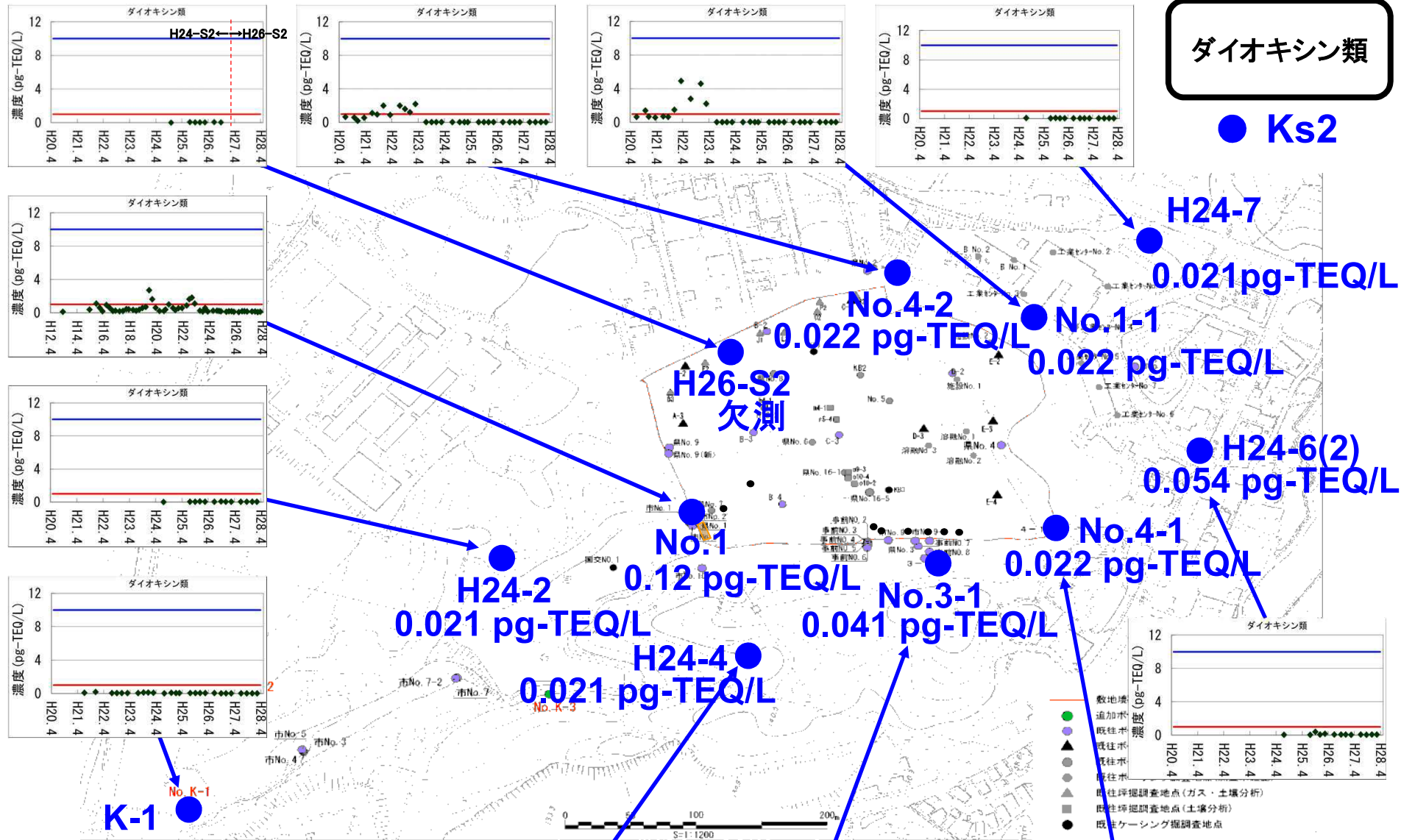
環境基準
1 pg-TEQ/L



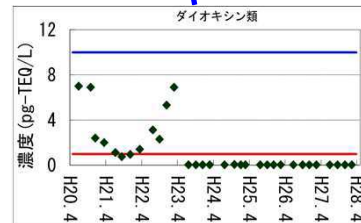
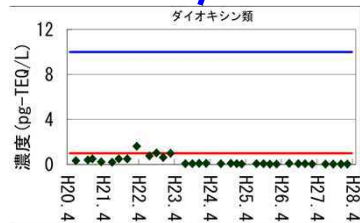
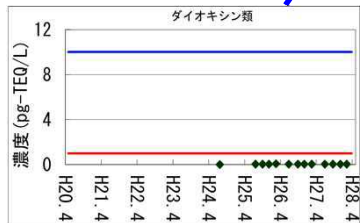
- 凡例
- 数地境界線
 - 追加ボーリング調査地点 (3地点)
 - 既往ボーリング調査地点 (観測井)
 - 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定確認済)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定未確認)
 - 既往探掘調査地点 (ガス・土壌分析)
 - 既往探掘調査地点 (土壌分析)
 - 既往ケーシング掘調査地点

ダイオキシン類

● Ks2



環境基準
1 pg-TEQ/L



調査結果

BOD・COD

- 廃棄物処理法で定める安定型最終処分場の浸透水の維持管理基準超過地点

【浸透水】:なし

ひ素

- 地下水環境基準超過地点

【浸透水】:No.1揚水井戸

【地下水(Ks3)】:なし

【地下水(Ks2)】:H24-7、H26-S2、No.3-1

- No.1揚水井戸については、前回に続いて環境基準を超過した。この井戸は以前から濃度変動が大きい。この原因は、この井戸に多くの水ミチから様々な組成の浸透水が集まっており、水位等の状況に応じて水ミチごとの集水量が変動するためであると考えられる。
なお、この浸透水については、浸透水処理施設で処理している。

- これまで検出されていた2地点(H24-7、No.3-1)については概ね横ばいで推移しており、大きな変化は見られない。

- H26-S2については、環境基準の3.4倍の値を示した。

ふっ素

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 浸透水および地下水ともにほぼ横ばいで推移しており、大きな変化は見られない。

ほう素

- 地下水環境基準超過地点

【浸透水】:H16-No.5

【地下水(Ks3)】:H26-S2(2)

【地下水(Ks2)】:No.1、H24-4

- No.1揚水井戸については、前回に続いて環境基準を下回った。No.1揚水井戸、H16-No.5ともに、経年的に見ると低下傾向にある。
- Ks3地下水のH26-S2(2)については、前回調査に続いて、環境基準を超過した。濃度としてはH24-S2(2)の時とほぼ同じ程度であった。
- その他の地下水は経年的に見るとほぼ変化なく推移している。環境基準値を超過している地点もあるため、今後もモニタリングを重ね、結果を注視していく。

鉛

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 調査した全地点で不検出であった。

調査結果

水銀

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 調査した全地点で不検出であった。

1, 2-ジクロロエチレン

- 地下水環境基準超過地点 なし
- No.1を除いて不検出であった。

塩化ビニルモノマー

- 地下水環境基準超過地点 なし
- Ks2層のK-1については、前回の調査に続いて環境基準以下となった。変動があるが、経年的に見て下降傾向である。
- H24-2については、H26年度に環境基準を超過したが、H27年度に環境基準以下となった。H26年度に濃度が上昇し、H27年度に下降する傾向が電気伝導度、1, 2-ジクロロエチレン、1, 4-ジオキサンでも見られることから、上流からの汚染水塊がこの井戸近辺を通過したと考えられる。
- H24-2、K-1については、今後も動向を注視していく。

1, 4-ジオキサン

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 全地点で環境基準を下回った。変動があるが、経年的に見て低下傾向にある。
- H24-2(2) (Ks3層)については、環境基準の80%値まで下がった。変動があるため、今後も注視する必要があるが、H25.7に環境基準を超過して以降、順調に低下している。

ダイオキシン類

- 全地点で環境基準を下回った。

経堂池の水質等

項目	単位	H22. 5. 31	H23. 5. 26	H24. 6. 29	H25. 8. 8	H25. 10. 18	H25. 12. 5	H26. 2. 25	H26. 7. 17	H26. 10. 17	H26. 12. 5	H27. 3. 2	H27. 7. 10	H27. 10. 5	H27. 12. 17	H28. 2. 18	農業用水 基準
pH (20°C)	20°C	7.6	7.5	7.8	7.0	7.0		9.0	7.6	7.4	7.6	8.1	8.0	7.5	8.7	8.5	6.0~7.5
BOD	mg/L	1.6	3.0	4.2	5.5	1.6		4.0	3.5	2.4	2.2	5.5	2.9	2.0	2.5	4.4	
COD	mg/L	7.5	7.7	7.1	10	8.5		15	11	6.0	6.8	9.1	7.4	5.5	6.3	8.7	6
SS	mg/L	7	8	7	7.4	8.5		8.9	4.9	31	24	23	9.5	20	19	25	100
鉛	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
ほう素	mg/L	0.2	0.2	0.2	<0.1	<0.1		0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
ふっ素	mg/L	0.09	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08		0.10	0.11	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.10	0.10	<0.08	
砒素	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	
塩化ビニルモノマー	mg/L				<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
電気伝導率	mS/m	39	34.1	32	18	41		53	32	23	27	26	30	36	32	30	30
全窒素	mg/L	0.75	0.64	1.04	0.61	0.35		4.22	0.65	0.70	0.57	0.96	0.78	0.87	0.75	0.87	1
アンモニア性窒素	mg/L				<0.05	<0.05		2.88	<0.05	0.06	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.07	<0.05	
硝酸性及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.05	0.026	0.02					<0.01	0.07	0.08	0.12	0.10	0.06	0.10	<0.01	
全りん	mg/L	0.034	0.05	0.065					<0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	0.05	0.08	0.11	
りん酸態りん	mg/L								<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
銅	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02
亜鉛	mg/L	0.02	<0.05	0.01	<0.05	<0.05		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
全蒸発残留物	mg/L				130	270		310	210	180	150	180	190	250	240	230	
塩化物イオン	mg/L				6.4	6.4		35	9.9	4.0	5.8	6.1	5.3	6.2	7.2	7.6	
備考	栗東市調査			一面にヒシが繁茂		国道バイパス工事に伴う池の水抜きのため(H25.10末頃より)	水位が未回復(1.2m)。常時の半分程度。工事により池の面積が減少	一面にヒシが繁茂	10/13に台風19号が通過	前日(12/4)に降雨多	藻類発生あり 前日に降雨あり	梅雨により高水位 ヒシは見られない	数日前の降雨により高水位	数日前の降雨により高水位	数日前の降雨により高水位		

農業用水基準：農林水産省が学識経験者の意見も取り入れて、昭和45年3月に定めた基準で、法的拘束力はないが、水稻の正常な生育のために望ましいかんがい用水の指標として利用されている。

浸透水および地下水のモニタリング調査（平成27年度第4回）結果一覧

試料名	場内浸透水		Ks3層を含む地下水				Ks2層を含む地下水								地下水確認調査(Ks2層)					終堂池	地下水環境基準	安定型最終処分場の浸透水の基準	農業用水基準
	H16-No.5	No.1排水井戸	H24-8(2)	H26-S2(2)	H24-2(2)	H24-4(2)	H24-7	H24-6(2)	H26-S2	No.1	No.3-1	H24-2	H24-4	県No.K-1	No.4-1	No.4-2	No.1-1	市No.3	中心部				
調査地点	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15	H28.2.15				
採水年月日	12:27	9:57	15:35	11:06	10:26	11:04	10:31	13:49	15:35	11:07	15:38	11:41	13:14	15:12	14:26	15:07	11:34	13:45	10:08				
採水時刻	6.5	5.0	7.5	4.1	5.0	4.6	6.5	7.5	4.8	6.0	7.0	6.5	4.5	4.5	3.8	7.5	7.0	6.5	6.0				
現場測定項目	20.6	18.5	11.6	18.4	15.9	15.2	17.0	16.6	16.1	19.9	19.8	16.6	17.7	14.3	15.0	15.8	13.8	7.0	7.0				
水温	22.15	0	4.19	10.10	14.95	5.62	9.60	9.20	18.75	10.50	13.08	25.3	19.5	-	18.94	14.01	13.93	-	7.0				
採水深度(GLより)	7.0	7.5	5.5	6.9	5.9	5.1	6.3	5.4	7.0	6.4	7.2	6.5	7.6	5.6	5.8	6.2	6.0	6.4	8.5				
pH	6.1	7.1	-	2.0	2.9	0.7	0.8	0.6	1.1	1.2	1.9	1.1	3.2	1.2	0.7	0.6	<0.5	-	4.4				
BOD	18	13	-	13	7.7	<0.5	4.0	<0.5	3.0	14	6.5	6.4	7.0	8.5	<0.5	1.0	2.0	-	8.7				
COD	9	13	-	6.1	<1.0	9.0	1.4	42	4.6	41	8.7	4.0	1.8	3.6	1.1	<1.0	7.4	<1.0	25				
SS	170	120	12	140	94	5.4	11	9.5	26	110	100	96	100	78	14	17	62	81	30				
EC	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	-				
カドミウム	<0.005	0.082	-	<0.005	<0.005	<0.005	0.019	<0.005	0.034	<0.005	0.021	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	<0.005				
砒素	0.57	0.33	-	0.21	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.18	<0.08	0.52	<0.08	0.12	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	-	<0.08				
ふっ素	1.3	0.9	-	1.2	0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1.3	0.8	1.0	1.3	0.5	<0.1	<0.1	<0.1	-	<0.1				
ほう素	<0.005	<0.005	-	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	<0.005				
鉛	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-				
総水銀	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-				
PCB	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-				
トリクロロエチレン	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-				
トリスクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-				
1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-				
1,2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	-	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	-	<0.004				
1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002				
トリス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002				
ベンゼン	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	-				
塩化ビニルモノマー	<0.0002	<0.0002	-	<0.0002	0.0008	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0006	<0.0002	0.0002	<0.0002	0.0011	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	<0.0002				
1,4-ジオキソリン	0.016	0.014	-	0.031	0.039	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.035	0.015	0.021	0.012	0.030	<0.005	<0.005	<0.005	-	<0.005				
ダイオキシン類	0.12	0.31	-	0.038	0.021	0.027	0.021	0.054	-	0.12	0.041	0.021	0.021	0.022	0.022	0.022	0.022	-	0.29				
鉄	1.4	2.6	-	0.66	0.12	0.12	4.6	0.26	2.2	41	2.4	0.86	0.56	11	0.03	0.06	0.03	-	-				
マンガン	0.34	1.1	-	1.6	0.70	0.01	0.39	0.04	0.49	1.9	0.51	0.19	2.6	0.86	<0.01	0.05	0.01	-	-				
全窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.87				
アンモニア性窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05				
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.01				
全りん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.11				
りん酸態りん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05				
銅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.01				
亜鉛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05				
塩化物イオン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.6				
全蒸発残留物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	230				